



今年もよろしくお願いします！

図書室支援員の宮原綾乃です。読みたい本が見つからない時や、探している本が見つからない時にはお手伝いしますので、声を掛けてくださいね。

4月23日は「こども読書の日」です。

今でしか感じる事ができない心で、たくさんの本と出会ってほしいと思います。

今年もたくさんのリクエストをお待ちしています。

☆☆利用案内☆☆

今までコロナ対策のため曜日によって利用日を分けていましたが、今年度からこれまで通り、毎日全学年が利用できるようになります。

利用案内をよく確認し、マナーを守って利用しましょう。

開館時間・・・昼休み

貸出冊数・・・1人2冊まで

貸出期間・・・1週間（読み終わらなかったら一旦返して、もう一度借りましょう）

＜貸出方法＞ 借りたい本を持ってカウンターへ行き、バーコードを読み取ってもらいます。

＜返却方法＞ 返したい本を持ってカウンターへ行き、バーコードを読み取ってもらいます。
本は、カウンターにある返却棚へ置きましょう。



利用マナー

○本は大切にしよう。

○図書室では静かにしよう。

○返却日は守ろう。

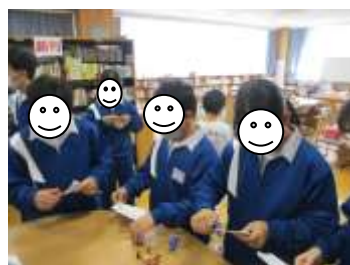


<図書室オリエンテーション>

国語の時間を使って各学年対象にオリエンテーションを行いました。
1年生には図書室の利用の仕方、図書室にあるものやできることを説明しました。

また、今年度も全校生徒に自分の読書手帳を作ってもらいました。
本からの学びを生かし、読書をもっと楽しく有意義なものにしてもらえたら嬉しいです。

1冊終わるとささやかなプレゼントがありますよ～。
たくさん借りてくださいね。お待ちしております。



↑読書手帳作り



←読書手帳2024

2024年本屋大賞決定！

『成瀬は天下を取りに行く』

宮島未奈／新潮社

2020年、中2の夏休みの始まりに、幼馴染の成瀬がまた変なことを言い出した。コロナ禍に閉店を控える西武大津店に毎日通い、中継に映るといのだが……。M-1に挑戦したかと思えば、自身の髪で長期実験に取り組み、市民憲章は暗記して全うする。今日も全力で我が道を突き進む成瀬あかりから、きっと誰もが目を離せない。



翻訳小説部門1位

『ようこそ、ヒュナム洞書店へ』

ファン・ボルム／集英社



ソウル市内の住宅街にできた「ヒュナム洞書店」。会社を辞めたヨンジュは、追いつめられたかのようにその店を立ち上げた。書店にやってくるのは、就活に失敗したアルバイトのバリスタ・ミンジョン、夫の愚痴をこぼすコーヒー業者のジミ、無気力な高校生ミンチョルとその母ミンチョルオンマ、ネットでブログが炎上した作家のスウ……。それぞれに悩みを抱えたふつうの人々が、今日もヒュナム洞書店で会う。

☆☆歴代の本屋大賞を展示中です☆☆

参加型イベントやってます♪

①「学年対抗！本のしりとり」

今年も、本のタイトルでしりとりしよう！

今年はどの学年が1位かな？

②「ハッピーイースター」

「イースターエッグを探そう！」

図書室に隠されたタマゴを探してね！

見つけた人にはプラス1冊券としおりをプレゼントします。

イースター・・・復活祭のこと。

詳しく知りたい人は図書室へ！



リーディングトラッカーあります♪

読んでいる行を見失ってしまったり、集中できないときはありませんか？
これがあればストレスなく読書することができますよ！

快適な読書生活を！欲しい人は図書室まで。

自分で作ることもできますよ。



その他の展示・企画のお知らせ

◎誰も借りてくれない本市

◎少年の主張作文に参考になる資料色々

詳しくは図書室まで♪

昨年度、下中の生徒に人気だった本を発表しています！
今年度もたくさん読んで入賞を目指そう！



おまちしてます！



